

境港市民交流センター（仮称）施設計画概要書

1 目的

境港市民交流センター（仮称）の設計者の選定にプロポーザルを実施するにあたり、設計と条件の補足事項を定める。

2 設計と条件

（1）敷地概要

①計画敷地

計画敷地は上道町 3000 の 20,925 m²としています。これは庁舎、保健相談センター、市民図書館新館等を含めた敷地であり、各施設への動線を配慮した計画としてください。また、各申請等については敷地を分割する計画としていますが、その分割線の位置については提案に基づき基本設計の中で協議し決定する予定としています。

電気、給水は西側道路から計画施設単独用で引き込む予定としており、下水は車庫・機械室と車庫の間にある既存の公共枡へ放流します。また、都市ガスの設備はありません。

②敷地の高低差

敷地は標高 3 m の平坦な敷地ですが、構内で若干の高低差があります。なお、この高低差を把握する資料はありません。

③境中央公園

隣接する境中央公園との一体感を創出する施設の計画としていますが、今後を含め公園の大規模なリニューアル等は考えておりません。施設に取合う部分のみの改修提案としてください。

また、公園の北東に在るモニタリングステーションは、原則解体、移設はしない提案としてください。

④彫刻ロード

隣接する彫刻ロードは、提案により縮減は可能と考えています。

⑤駐車場の確保

駐車場は現在不足しているため、提案の中で可能な限り確保してください。現在の使用状況としては、敷地内の駐車枠 159 台の内、市民会館の平日使用分は約 60 台、休日使用分は敷地外の職員駐車場を含め約 260 台です。

⑥地盤データ

計画敷地での地盤データは有りません。別紙上道小学校改築工事の地盤データ（昭和 49 年 2 月調査）を参考としてください。

計画敷地でのボーリング調査は、基本設計の請負者が決定した後協議の上、平成 28 年度に別途発注する予定としています。

(2) 道路概要

①接道

東側：市道元町中野線、幅員約 20m

西側：市道上道 16 号線、幅員約 6m

北側：主要地方道米子境港線、幅員約 25.8m

②構内道路

市民図書館新館南側の構内道路は、通常車止めポールを使用し車両の進入を抑制しています。提案の中でこの構内道路を通行する場合は、サービスアプローチとしての通行に限る提案としてください。

(3) 新築建物（計画建物）概要

①構造・階数等

構造、階数で特に定めている要件はありません。関係法令に適合し周辺環境に調和した施設計画としてください。

②維持管理

維持管理については容易かつ低コストで出来る方法を検討し、事業費の縮減を図った施設整備としてください。

③災害対策

災害時での使用状況を考慮し各室が多目的に活用できる施設計画としてください。また、庁舎との連携が速やかに出来るよう動線にも配慮してください。

④環境配慮

省エネルギー対応の機器やシステムの導入、自然エネルギーの使用については費用対効果を検討し、環境に配慮した施設整備としてください。

(4) 解体建物概要

別紙解体建物配置図を参照してください。ただし、市民会館西側の車庫については、提案内容によっては解体も検討いたします。